

あり方検討会からの提言（資料1-6参照）

【将来像（案）】 ■基本理念が実現された姿 将来こうあるべきとして目指す理想像
 区民活動の多様性を活かし、地域と共に歩むいたばし総合ボランティアセンター

【あり方検討会提言要旨】

- 【あり方提言】誰もが参画できる→多様性
- 【あり方提言】ネットワークの構築→地域還元→相談要望（循環システム）→地域と共に歩む

将来像イメージ図

【基本理念（案）※あり方検討会で提言された考え】
 ～将来像（イメージ図）を実現するための考えを文章化したもの～

一人ひとりがより良い日常を送るため(注1)に、区民・団体・法人に関わらず、それらの自主性に基づき、ボランティア・市民活動を行うことを包括的に支援・推進することを目的として設置する。

様々な分野の多様な団体等の協働を促すため、センターが中心となりネットワークを構築し(注2)、社会性・創造性の高い活動に寄与する(注3)ことを目指すものである。

注1：相談・要望（C）
 注2：ネットワークの構築（A）
 注3：地域還元（B）

